

大槌高校魅力化構想懇談会 -高校生×地域-

大槌高校魅力化の地域案をまとめる「大槌高校魅力化構想懇談会-高校生×地域-」に、地域の皆様や関係者110人（うち大槌高校生27名）が参加をしました。初めに、5月に実施した「大槌高校魅力化全校集会」で話し合われた生徒案について3年生の菅野雅也さんと佐々木加奈さんが報告しました。



その後に行われた「大槌高校の魅力化を考えるワークショップ」では、生徒が2人1組で班に入りファシリテーター（班内司会）を務めました。「大槌町で育てたい若者像」や「そのような若者を育てる学校とはどのようなものか」などのテーマで話し合いを進めていき、「自分の個性や才能を磨く力」や「自分のやりたいことにチャレンジできる学校」などの意見が上がりました。地域の皆さまから出していただいた意見をもとに、これからさらに高校の魅力化を推進していく予定です。



第3回大槌高校魅力化構想会議

大槌高校の魅力化に関する構想をまとめていく「大槌高校魅力化構想会議」が昨年12月より開催されています。3回目となった今回の会議では、3月に行われた第2回会議からの経過報告や、今後のスケジュールについての協議が行われました。



大槌高校地域協働事業 コンソーシアム会議

今年度から「地域との協働による高等学校教育改革推進事業 地域魅力化型」に指定されたことを受けて、コンソーシアム会議が開催されました。会議では、委員の委嘱、今年度の計画と予算が協議されました。次回は秋に開催される予定です。

